

受診の前に

まずは電話で相談

新型コロナ？と思ったら
せきや熱の症状が出てきたらどうするの？

感染を広げない
ための取組です



体温の記録が大切です



1. 毎日朝・昼・晩の3回、体温計で熱を測り記録をしましょう。
2. かぜ薬や解熱剤などを飲んでいれば、一緒に記録しましょう。
3. かぜの症状や37.5度以上の熱が続いたら、かかりつけ医や近くの医療機関に電話で相談しましょう。

* 症状が4日間続いたとき

* 65歳以上の方や、持病のある方、妊婦の方は症状が2日間続いたら電話で相談しましょう。

★相談は診療時間内にしましょう。

(診療時間外はレントゲン撮影など必要な検査ができないことがあります)

★強いだるさや息苦しさがある場合は直ちに電話相談を行きましょう。



新型コロナウイルス感染症は、はじめはかぜの症状と変わりません。発熱の変化を確実に記録しましょう。



医療機関への受診方法について

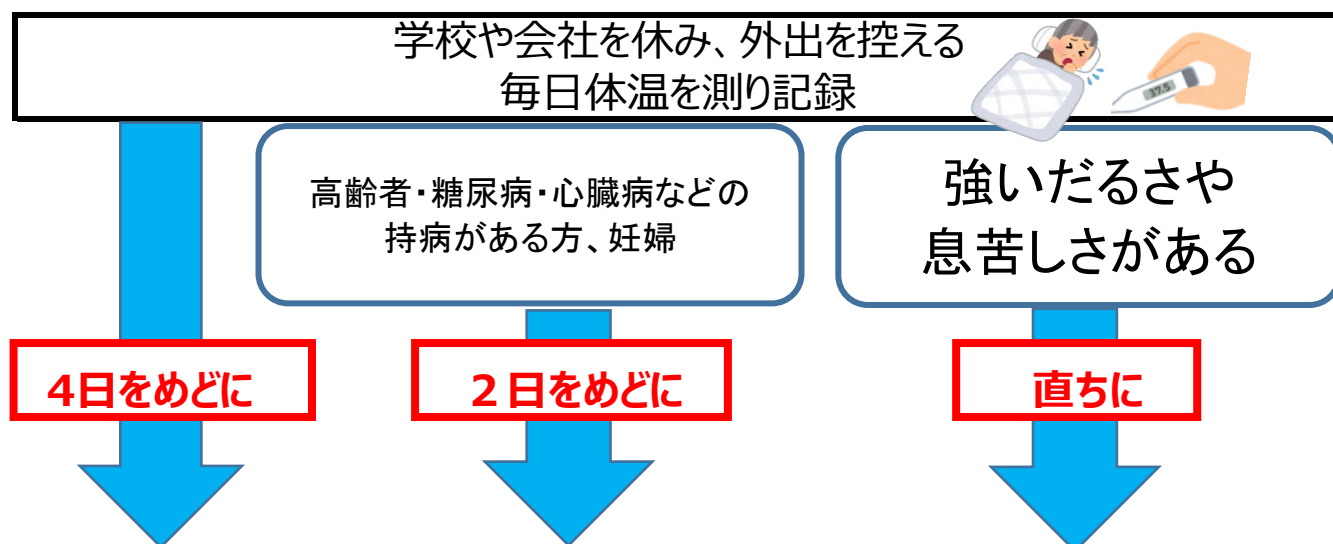
※感染を広げないための取組です。

いきなりの病院受診はやめましょう。

- ・事前にかかりつけ医等に電話し、症状を伝えてから受診しましょう
- ・受診時は、マスクの着用をしましょう。
- ・医療機関の玄関に受診時の注意が示されています。（車内待機をお願いすることがあります。）
- ・お車での受診の方は、医療機関到着後、再度車内から医療機関にお電話をお願いします。

37.5度以上の発熱やかぜの症状が出た

もしかして新型コロナ？



まずは 電話で相談

◎京築保健福祉環境事務所 保健衛生課 感染症係

0930-23-3935

★夜間休日の連絡先：092-471-0264

◎または、かかりつけ医や近くの医療機関（診療時間内）

◎状況は、日々変化しますので、詳しくは厚生労働省や福岡県・吉富町のホームページ等をご覧ください。